

東区にお住まいのみなさまへ

ふく
福

夢と誇りの持てる岡山へ

vol.5

しまきよつこ

県政報告



「平成最後の夏」

平成30年6月大阪北部地震、9月北海道胆振東部地震、度重なる台風の襲来、命にかかわる猛暑。そして…平成30年7月豪雨。

私達が住む岡山市東区において、約750ha浸水。床上浸水は1569棟、床下浸水は661棟、り災事業者は251、浸水の高さは最大約1.5メートルでした。私は、これほどまでに、酷い災害を目の当たりにしたのは生まれて初めてでした。

被災された皆様に心より御見舞いを申し上げます。

平成27年9月、私は県議会議員に当選後、さっそく砂川について質問しました。砂川は、昭和57年に河川改修計画を策定され、それに基づき、工事を進めていましたが、住民の皆様からはたくさんのご要望やご意見をいただいていた。そのため、歴代の国会議員、県議、市議、町議にも、今までの流れやご意見などもお伺いし、登壇しました。

私は、平成28年の11月議会、29年2月議会と何度も砂川について取り上げ、竹原工区の早期完成、平成28年度からは赤磐市正崎工区に着手、河川のリフレッシュ事業にも採択され、沼地区の浚渫と伐採に着手、平成29年には浅越工区の詳細設計が完了しました。次の段階へと、ようやく計画を加速し始めていた矢先ではありましたが、浚渫と伐採は不十分であったし、計画の実施スピードは遅かったと思います。

私は、あらためてここに、県民の命、財産、暮らしを守る為、砂川改修について、必ず早期にやり遂げることをお誓いしたいと思います。

岡山県議会議員 福島恭子

砂川堤防決壊後



7日朝、県と建設業者の復旧計画



2次災害を防ぐため台風や豪雨の中、昼夜を問わず必死の作業



県と市の連携会議



早急なゴミの回収作業を要望



ボランティアセンターの早期設置を要望



上道地区への窓口設置を要望



被災直後の要望をお聞きし対応



石井啓一国土交通大臣に砂川について訴える



岸田文雄政務調査会長と望月義夫災害対策特別委員長に早期改修を訴える



石破茂元幹事長に決壊状況を伝える



安倍総理に自民党岡山県連として緊急要望書を提出



「メイクアクション」は、小島の森田地を「NCOチームはるはる」は、西平島を拠点にボランティア活動



決壊場所の農地について農家の皆様と会議



町内会の皆様から要望をしっかりと聞きし話し合う



砂川は延長39.7km、そのうち未改修部分16.4kmの早期改修を目指します



悲惨な現場、命の危険を伴う暑さ。苦しかった。でも支え合った。大勢の人々が助けに来てくれた。

救援物資、寄付金をご寄付して頂いた方、安否確認で何軒も走り回った消防団の皆様、町内会長、お風呂やマッサージを無料で提供して頂いたり東京や北海道から泊まり込みで1ヶ月以上ボランティアに携わった方、大勢の人の優しい心、思いやりのある行動に「岡山の絆」を感じました。

定例議会質問項目



平成29年11月議会

- 1 県庁食堂について
- 2 マイナンバーカードの普及について
- 3 地方創生について
 - (1) 協働によるモデル的取組
 - (2) 所有者不明の土地
- 4 農林水産業について
 - (1) 鳥獣被害対策 ア 桃等の対策 イ 狩猟者の環境整備
 - (2) 熟練農家の栽培技術保護
 - (3) 所有者不明農地等
 - (4) 農泊
- 5 教育について
 - (1) いじめ等への対応 ア 調査結果の公表 イ 教職員との関係
 - (2) 児童生徒の学力保障
 - (3) 自己肯定感の向上

平成30年2月議会

- 1 移住・定住について
 - (1) 移住者数等
 - (2) 追跡調査
 - (3) 市町村との連携
 - (4) 施策の検証等
 - (5) 地域学
- 2 県内への就職について
 - (1) 今までの取組の検証等
 - (2) 私立高校への助成等
 - (3) 県内高校との連携等
- 3 女性の活躍について
 - (1) ライフスタイルに応じた取組
 - (2) ライフプラン等
- 4 高齢者の活躍について
 - (1) 就業促進に向けた取組
 - (2) 国の取組に対する考え
 - (3) 孫育て休暇奨励金制度
- 5 無事故・無違反チャレンジ200日について

平成30年6月議会

- 1 児童虐待について
 - (1) 虐待件数
 - (2) 児童を保護する行政措置
 - (3) 48時間ルールへの対応
 - (4) 社会的養育の充実
 - (5) 警察との連携
 - (6) 児童相談所の職員
 - (7) 自治体間の連携
 - (8) 親に対する指導
- 2 高齢者問題について

- (1) 特殊詐欺 ア 被害者のフォロー イ 認知症の方の把握等
- (2) 行方不明等
- (3) 孤立 ア 孤独死の実態 イ 凍死
- 3 新たな課題へ対応する保健福祉行政について
 - (1) 8050問題
 - (2) 社会保障給付費の抑制策
- 4 就労継続支援A型事業所について
 - (1) 事業所の倒産・閉鎖の要因等
 - (2) 岡山県版障害者就労支援特区
 - (3) 障害者優先調達
 - (4) 指導監査室

平成30年9月議会

- 1 河川氾濫への対応等について
 - (1) ダムの放流等
 - ア タイミング等
 - イ 農業用水路等の水位調節
 - (2) 岡山市と連携した取組
 - (3) 早期避難指示
- 2 砂川の決壊について
 - (1) 事前の予測
 - (2) 決壊時点等
 - (3) 岡山市との情報共有
 - (4) 岡山市との連携 ア 農業面からの排水 イ 治水面
 - (5) 原因等
- 3 市町村の災害対応について
 - (1) 被害認定調査等
 - (2) 個別計画
 - (3) ハザードマップの作成等
 - (4) 農地災害復旧
 - (5) 応急修理
- 4 自衛官募集について
- 5 復旧・復興について
 - (1) 災害復旧事業等
 - ア 対策班の編成
 - イ 区間
 - ウ 監視カメラ等
 - エ 一体工事
 - (2) 災害時協力協定
 - (3) 備蓄
 - (4) 人口減少
 - (5) 復興支援のPR
 - (6) 土地の来歴調査



9月議会質問について

砂川は決壊後、国と県で1億5000万円ずつ、合計で3億円の緊急対応予算で、木の伐採と浚渫を実施。岡山県は5年間を目途に、約200億円の事業費で改良復旧工事に取り組むとの強い覚悟を示された。平成20年は、年間6億5000万円だった砂川改修事業費が、22年には年間1億3000万円まで減らされ、平成24年から少しずつ増額されつつありますが、国にしっかりと要望していかなければなりません。決壊の原因については、越水と浸透ですが、越水と浸透についての原因は、調査中との答弁でした。

詳しくは、<http://www.pref.okayama.jp/site/gikai> 県議会録画 <http://www.pref.stream.jfit.co.jp>

要望や議会質問等の報告

※報告が大変遅れたものもあります。



伐採前



伐採後



伐採前



伐採後

現在、砂川の堀内橋から瀬戸橋までの伐採・浚渫を急ピッチで進行中



浚渫前



浚渫後



修繕前



修繕後

沼平成29年度 砂川リフレッシュ事業

南古都平成29年度 沼川サイフォン上部修繕



伐採前



伐採後

榑原 沼川樹木伐採



設置前



設置後

榑原 沼川護岸倒壊箇所応急土のう設置



河尻レストパーク人工芝全面改修



県庁近くの夏目漱石の句碑 看板の文字が何年も消えていたが修繕



舗装前



舗装後

中川町 産内川排水機場道路舗装



修繕前



修繕後

俣原 秋芳川護岸修繕



修繕前



修繕後

大内 鍛冶屋川護岸修繕



修繕前



修繕後

広谷 芳岡川板柵護岸修繕



掘削前



掘削後

俣原 砂川河道掘削工事



政治活動記録



県政報告会万富公民館



県政報告会瀬戸公民館



大勢のスタッフのおかげで開催することができました



ミニ集会



土木副委員長として豪雨災害 についてしっかり要望しました

政務活動事務所

地域の困りごとや政治に関するご質問、ご意見等ございましたらご遠慮なくご連絡下さい。

〒709-0611 岡山市東区榑原457-2 TEL&FAX (086)959-1007 メール fuku@po9.oninet.ne.jp